

埼玉県就労支援事業者機構の沿革

平成 21 年 11 月 17 日 特定非営利活動法人埼玉県就労支援事業者機構設立総会
平成 21 年 12 月 17 日 特定非営利活動法人埼玉県就労支援事業者機構設立認可
平成 22 年 3 月 15 日 特定非営利活動法人埼玉県就労支援事業者機構設立登記完了
平成 26 年 2 月 16 日 更生保護施設清心寮1階に移転
平成 27 年 4 月 1 日～ 法務省から更生保護就労支援事業を受託、埼玉県就労支援事業所を開設

埼玉県就労支援事業者機構 歴代会長

初代 蓮見 弘(平成 22 年 3 月 15 日～)
2代 高橋 満(平成 24 年 5 月 21 日～)
3代 加藤 英一(平成 30 年 5 月 11 日～現在に至る)

【前身となる埼玉県更生保護協力事業主会について】

埼玉県内の協力雇用主(保護観察所に登録し、前科前歴を承知で仕事や住居を提供する民間事業者)の情報把握や連携を円滑にするため、さいたま保護観察所は地区保護司会に連絡調整保護司を指名して協力雇用主の組織化を進めた。雇用はできないが会の活動に賛同し資金面で協力できる事業者も含めることになり、「埼玉県更生保護協力事業主会」が発足した。

その後、平成 21 年 1 月に特定非営利活動法人全国就労支援事業者機構が設立され、その会員として平成 21 年度内に都道府県ごとに就労支援事業者機構を特定非営利活動法人として設置することになったため、類似事業を目的とした任意組織だった協力事業主会は事業整理後、解散した。

平成 12 年 12 月 14 日 埼玉県更生保護協力事業主会 設立総会

平成 24 年 3 月 19 日 解散

埼玉県更生保護協力事業主会歴代会長

初代 高橋 福八
2代 大沢 信一